

学びの創造

★「第20回秋田大学教育実践セミナー」が開催されました

2月18日（土）、秋田県青少年交流センター（ユースパル）において、「第20回秋田大学教育実践セミナー・呼吸と声のワーク～授業に役立つ声の出し方～」が、呼吸法教師・平成音楽大学非常勤講師の平川明子さんを講師にお招きして開催されました。会場を学外に移しての実施、加えて当日の悪天候にもかかわらず、多数のご参加をいただき、好評のうちに無事終えることができました。「背伸び」に始まるワークの中で、



普段は意識を向けることが少ない、体のさまざまな部分を実感しながら、少しずつ深い呼吸に開かれてゆくこと、身体全体を使った声を楽しむことなどを体験しました。最初は何をするのだろうかと緊張した面持ちの参加者も、二人一組になっての「肩たたきのワーク」が終わる頃には、知らない者同士すっかり打ち解けていました。他者に関心を持って触れられることの心地よさは、互いに感想を述べ合う場面で、いっぱい笑顔と解き放た

れたように会場いっぱいに響く声の大きさが語っていました。身も心もポカポカと温かく、帰りの背中がみんなまっすぐに伸びていたことを、お気づきでしたでしょうか？今回ご参加の皆さまはもちろん、道路事情でご来場を断念された方、お申し込み多数でお越しいただけなかった方々には、大きな関心をお寄せ頂き、本当にありがとうございました。

今後も楽しいセミナーを企画いたします。どうぞご期待ください。



★全国大学センター協議会に出席しました

2月16日（木）、東京学芸大学において第80回国立大学教育実践研究関連センター協議会が開催され、本学からは、浦野、姫野が出席しました。総会は、センター協議会会長の下村勉による挨拶で始まりました。続く文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室長補佐・君塚剛氏の来賓あいさつでは、より優秀な教員確保に向けて教員養成学部の位置づけと課題、今後のさらなるセンター協議会の連携への提言がされました。東日本大震災という未曾有の体験から早や一年近くになろうとしています。福島大学、宮城教育大学、岩手大学など被災県にある大学センターから被害状況およびこれまでの取り組みが報告されました。午後の教育実践・教師教育部門では、浦野と姫野が進行役となり活発な意見交換が行われました。

【編集後記】来年度は、実践センター建物の改修工事が行われます。より機能的でより充実した活動をめざして、センター職員一同、頑張っています。